

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

一般財団法人 九州港湾福利厚生協会

目 次

1.	平成 29 年度事業の概要	1
2.	運営事業の概要	2～6
3.	助成事業の概要	6～7
4.	施設の整備状況	7～8
5.	港湾貨物取扱量及び港湾福利分担金	8～9
6.	理事、監事及び評議員の異動	10
7.	会議に関する事項	11～12
8.	監査等	12
9.	登記に関する事項	12

1. 平成 29 年度事業の概要

当協会の運営につきましては、平素から関係各位のご指導ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種経済政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるといわれていますが、平成 29 年度における貨物の取扱トン数は、1 億 6 千 6 百万トンで、協会の重要な運営資金となる港湾福利分担金は 2 億 5 千 4 百万円（第 1 次交付金）となっています。

このような情勢のもと、次のとおり、平成 29 年度事業を実施いたしました。

はじめに、運営事業であります。当協会の運営する施設は、総合厚生施設 11 施設のほか現場施設、保養施設など合計で 23 施設あります。

平成 29 年度は、これらの施設の運営にあたり、前年度に引き続き、一層の運営の効率化と経費節減に努める一方で施設の整備・改善に積極的に取り組みました。

施設利用者につきましては 200,652 人で前年度に比べ 30,933 人・18.2%の増加となっています。収入につきましては 125,355 千円と前年度に比べ 523 千円の減少となっています。支出につきましては 252,981 千円で前年度に比べ 7,398 千円の増加となっています。

次に、施設整備の実施状況であります。九港福別府保養センターの改修等工事など 17 件の施設整備を行いました。

これら施設整備に要した費用は、合計で 82,594 千円となっています。

今回の施設整備により、今後は、一層の効率的な運営と利用者の利便性の向上が図られるものと思われま。

このほか、平成 15 年度から導入しています「体育・文化事業への助成事業」及び「保養施設利用者への宿泊費助成事業」につきましては、平成 29 年度も前年度に続き実施をし、本事業の定着化を図っています。

今後とも、運営の効率化や経費の節減、施設の整備改善などに取り組む一方で、港湾福利厚生サービスの充実にも努めて参りたいと考えていますので、関係各位のご理解と、一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 運営事業の概要

(1) 施設の利用状況及び収支状況

平成 29 年度における施設の利用状況及び収支状況は、次表のとおりです。

総合厚生施設等（現場施設及び保養施設を含む）の利用者数は、200,652 人で、前年度に比べ 30,933 人・18.2%の増加となっています。

収入は 125,355 千円で前年度に比べ 523 千円の減少となっています。

支出は 252,981 千円と、前年度に比べ 7,398 千円の増加となっています。

この結果、収支差額は前年度より 7,291 千円増の 127,626 千円となっています。

なお、この収支差額は第一次交付金（分担金）をもって補填しています。

< 施 設 の 利 用 状 況 >

（単位：注参照）

区 分	平 成 2 9 年 度			平成 2 8 年 度		備 考
	施設数	利用者数	前年度比	施設数	利用者数	
総合厚生施設	11	177,543	19.5	11	148,520	
現場施設	5	18,245	6.8	5	17,082	
保養所	2	4,864	18.1	2	4,117	
計	18	200,652	18.2	18	169,719	
住 宅	3 (3 棟)	460	△13.2	3 (3 棟)	530	
駐 車 場	2	339	△69.5	2	1,112	収容台数 31 台

（注）利用者数は、総合厚生施設、現場施設及び保養施設は延人数、住宅は延戸数、駐車場は延台数である。

< 施 設 の 収 支 状 況 >

（単位：円）

区 分	平 成 2 9 年 度			平 成 2 8 年 度		
	収 入 額	支 出 額	差 引 額	収 入 額	支 出 額	差 引 額
総合厚生施設	69,388,548	161,696,844	△85,308,296	69,189,373	154,951,620	△85,762,247
現場施設	6,308,677	16,155,910	△9,847,233	6,221,216	16,110,013	△9,888,797
保養施設	29,585,355	58,072,838	△28,487,483	27,179,613	51,767,112	△24,587,499
住 宅	17,225,907	21,698,783	△4,472,876	17,997,016	20,404,407	△2,407,391
駐 車 場	2,846,242	2,356,743	489,499	5,290,520	2,349,735	2,940,785
計	125,354,729	252,981,118	△127,626,389	125,877,738	245,582,887	△119,705,149
対前年度増減額	△523,009	7,398,231		△1,189,127	4,669,417	

(2) 施設別運営状況

① 総合厚生施設

総合厚生施設（下関、太刀浦、洞海、博多中央、長崎、八代、細島、油津、鹿児島、の各港湾福祉センター及び太刀浦、津久見の港湾会館、計11施設）の利用状況及び収支状況は、次表のとおりです。

これら施設における平成29年度の利用者数は177,543人で、前年度に比べ29,023人・19.5%の増加となっています。

収入は69,389千円で前年度に比べ199千円・0.2%の増加となっています。

支出は154,697千円で前年度に比べ255千円・0.2%の減少となっています。

<総合厚生施設の利用状況及び収支状況>

区 分		平成29年度			平成28年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利 用 数 (人)		177,543	29,023	19.5	148,520
収 支 (円)	収 入	69,388,548	199,175	0.2	69,189,373
	支 出	154,696,844	△254,776	△0.2	154,951,620
	差 引	△85,308,296	△453,951	△0.5	△85,762,247

② 現場施設（休憩所）

現場施設（宇部新町、小野田、小倉、伊万里、谷山の各港湾労働者休憩所、計5施設）の利用状況及び収支状況は次表のとおりです。

これら施設における平成29年度の利用者数は18,245人で、前年度に比べ1,163人・6.8%の増加となっています。

収入は6,309千円で前年度に比べ87千円・1.4%の増加となっています。

支出は16,156千円で前年度に比べ46千円・0.3%の増加となっています。

<現場施設の利用状況及び収支状況>

区 分		平成29年度			平成28年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利 用 者 数 (人)		18,245	1,163	6.8	17,082
収 支 (円)	収 入	6,308,677	87,461	1.4	6,221,216
	支 出	16,155,910	45,897	0.3	16,110,013
	差 引	△9,847,233	△41,564	0.4	△9,888,797

③ 保養施設

両保養センターとも客室の改修、宿泊費助成事業等の効果により会員利用者は順調に推移しています。

㊦ 別府保養センター

別府保養センターの平成 29 年度における利用者数は 2,660 人で、前年度に比べ 661 人・33.1%の増加となっています。

収入は 16,488 千円で前年度に比べ 2,786 千円・20.3%の増加となっています。

支出は 26,976 千円で前年度に比べ 3,615 千円・15.5%の増加となっています。

繰入金による補填額は 10,488 千円となっています

<別府保養センター利用状況及び収支状況>

区 分		平成 29 年 度			平成 28 年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利 用 者 (人)	宿 泊 (内、会員)	2,660 (2,618)	661 (656)	33.1 (33.4)	1,999 (1,962)
	休 憩	0	0	0	0
	計	2,660	661	33.1	1,999
収 支 (円)	収 入	16,487,786	2,786,029	20.3	13,701,757
	支 出	26,975,892	3,615,352	15.5	23,360,540
	差 引	△10,488,106	829,323	8.6	△9,658,783

㊧ 武雄保養センター

武雄保養センターの平成 29 年度における利用者数は 2,204 人で、前年度に比べ 86 人・4.1%の増加となっています。

収入は 13,098 千円で前年度に比べ 3,803 千円・2.8%の減少となっています。

支出は 31,097 千円で前年度に比べ 2,690 千円・9.5%の増加となっています。

繰入金による補填額は 17,999 千円となっています。

＜武雄保養センター利用状況及び収支状況＞

区 分		平成 29 年 度			平成 28 年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利用者 (人)	宿 泊 (内、会員)	2,062 (1,772)	98 (46)	5.0 (2.7)	1,964 (1,726)
	休 憩	142	△12	7.8	154
	計	2,204	86	4.1	2,118
収 支 (円)	収 入	13,097,569	△380,287	△2.8	13,477,856
	支 出	31,096,946	2,690,374	9.5	28,406,572
	差 引	△17,999,377	3,070,661	20.6	△14,928,716

④ 住 宅

住宅（川代港湾住宅1棟・14戸、八幡竹末住宅1棟・20戸及び八幡西大谷住宅1棟・24戸、計3施設3棟・58戸）の利用状況及び収支状況は次表のとおりです。

川代港湾住宅は老朽化のため平成29年5月末で全室退居しており、平成30年度建物を解体します。

平成29年度における利用延戸数は460戸と、前年度に比べて70戸・13.2%減少となっています。

収入は17,226千円で前年度に比べ771千円・4.3%の減少となっています。

支出は21,699千円で前年度に比べ1,294千円・6.3%の増加となっています。

＜住宅の利用状況及び収支状況＞

区 分		平成 29 年 度			平成 28 年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利用延戸数 (戸)		460 (66.1%)	△70	△13.2	530 (76.1%)
収 支 (円)	収 入	17,225,907	△771,109	△4.3	17,997,016
	支 出	21,698,783	1,294,376	6.3	20,404,407
	差 引	△4,472,876	2,065,485	85.8	△2,407,391

(注) 利用延戸数・実績欄の()内の数字は、入居率(利用延戸数/収容延戸数)である。

⑤ 駐車場

門司白野江駐車場（収容台数 86 台）、八幡穴生駐車場（同 31 台）、計 2 施設（同 117 台）の利用状況及び収支状況は次表のとおりです。

門司白野江駐車場は平成 29 年 4 月より賃貸先が管理、運営を行っており、平成 29 年度における利用延台数は八幡穴生駐車場のみの 339 台となっています。収入は 2,846 千円、支出は 2,357 千円で収支差額は 489 千円となっています。

<駐車場の利用状況及び収支状況>

区 分		平成 29 年度			平成 28 年度
		実 績	対前年度増減数	増減比	実 績
利用延台数 (台)		339 (91.1%)	△773	△69.5	1,112 (79.2%)
収 支 (円)	収 入	2,846,242	△2,444,278	△46.2	5,290,520
	支 出	2,356,743	7,004	0.3	2,349,735
	差 引	489,499	△2,451,286	83.4	2,940,785

(注) 利用延台数・実績欄の () 内の数字は、利用率 (利用延台数/収容延台数) である。

3. 助成事業の概要

「保養施設利用者への宿泊費助成事業」及び「支部が行う福利厚生事業への助成事業」については平成 15 年度から導入していますが、平成 29 年度も継続して実施しました。

なお、宿泊費助成事業については、平成 18 年度からは、助成対象宿泊施設に「シーパレス日港福」を追加しています。

平成 29 年度における両事業の実施状況は、次表のとおりです。

本事業は、利用者も多く関係者の方々から好評をいただいています。

<保養施設利用者への宿泊費助成事業実績>

区 分	平成 29 年度			平成 28 年度
	助 成 額	対前年度比	割引宿泊券枚数	助 成 額
別府保養センター	4,950,000 円	134.4	2,475 枚	3,682,000 円
武雄保養センター	3,392,000 円	103.2	1,696 枚	3,288,000 円
シーパレス日港福	362,000 円	106.5	181 枚	340,000 円
合 計	8,704,000 円	119.1	4,352 枚	7,310,000 円

＜支部が行う福利厚生事業への助成事業実績＞

区 分	平成 29 年 度			平成 28 年度
	助 成 額	対前年度比	助 成 件 数	助 成 額
体育・文化行事等	3,494,072 円	87.9	18 件	3,976,748 円

4. 施設の整備状況

平成 29 年度に実施しました施設の整備状況は次のとおりです。

① (一社) 日本港湾福利厚生協会の施設整備助成による施設の整備

日本港湾福利厚生協会の施設整備助成により次のとおり 6 施設の整備工事を実施しました。

(単位:円)

施 設 名	工 事 名	工 事 金 額	助 成 金 額	工 期	備 考
九港福武雄保養センター	女子浴槽用ろ過機取替他	12,555,000	12,550,000	自 H 29. 6. 19 至 H 29. 7. 17	
太刀浦港湾労働者福祉センター	食堂改修工事・低圧電気切替え工事	25,294,000	25,290,000	自 H 29. 11. 1 至 H 29. 12. 1	
八幡港湾労働者竹末住宅	給湯設備改修工事	6,243,000	6,240,000	自 H 29. 5. 8 至 H 29. 5. 19	
八幡港湾労働者西大谷住宅	給湯設備改修工事	8,372,000	8,370,000	自 H 29. 5. 22 至 H 29. 6. 7	
細島港湾福祉センター	内部改修工事・屋根断熱工事	18,987,000	18,980,000	自 H 29. 5. 1 至 H 29. 6. 30	
油津港湾労働者福祉センター	サッシ取替工事	1,566,000	1,560,000	自 H 29. 4. 24 至 H 29. 5. 20	
合 計		73,017,000	72,990,000		当協会負担分 27,000

② 協会予算による施設の整備

協会予算による施設の整備状況は、次のとおりです。

(単位：円)

施設名	金額	整備概要
九港福別府保養センター	3,315,000	客室冷蔵庫、ロビーソファ他
九港福武雄保養センター	803,000	客室冷蔵庫、浴室更衣ロッカー他
小倉港湾労働者休憩所	57,000	玄関ドア補修
川代港湾福祉センター付住宅	2,140,000	外壁補修工事
八幡港湾労働者西大谷住宅	882,000	配電盤ブレーカー取替
津久見港湾会館	226,000	エアコン取替
八代港湾労働者福祉センター	189,000	カーテンレール補修
細島港湾福祉センター	452,000	シロアリ駆除他
鹿児島港湾福祉センター	847,000	コンテナBOX休憩所設置
谷山港湾労働者休憩所	335,000	厨房換気扇増設
本部	331,000	パソコン購入
合計	9,577,000	

5. 港湾貨物取扱量及び港湾福利分担金

(1) 港湾貨物取扱量 (資料N0. 4~5 参照)

港湾貨物取扱量は、平成29年度は合計で165,881千トンと、前年度に比べ4,843千トン・3.0%増加しています。

(単位：千トン)

業種	平成29年度			平成28年度 取扱量
	取扱量	対前年度増減量	増減率(%)	
一般荷役	22,632	597	2.7	22,035
特殊料金荷役	143,266	3,295	2.8	117,936
検数・検量	17,569	2,069	13.3	15,500
関連事業	5,046	△521	△9.4	5,567
合計	165,881	4,843	3.0	161,038

(2) 港湾福利分担金

平成 29 年度における港湾福利分担金は、第 1 次及び第 2 次交付金合計で 423,576 千円となり、前年度に比べ 17,077 千円・4.2%増加しています。

このうち、地方分担金である第 1 次交付金は 254,146 千円で、前年度に比べ 10,246 千円・4.2%の増加となっています。

(単位：千円)

年 度 分担金	平 成 2 9 年 度			平成 28 年度 金 額
	金 額	対前年度増減額	増 減 率 (%)	
第 1 次交付金 (地方分担金)	254,146	10,246	4.2	243,900
第 2 次交付金 (中央分担金)	169,430	6,831	4.2	162,599
合 計	423,576	17,077	4.2	406,499

(3) 港湾福利分担金納入登録元請港運事業者数 (資料N0. 6 参照)

当協会における平成 29 年 12 月 31 日現在の港湾福利分担金納入登録元請港運事業者数は 238 事業者です。

区 分	平成 29 年 12 月 31 日現在数			増 減 の 内 訳
	28 年末数	増 減 数	合 計	
港 湾 荷 役	181	△4	177	
検 数 ・ 検 量	43	0	43	
関 連 事 業	18	0	18	
合 計	242	△4	238	

6. 理事、監事及び評議員の異動

(1) 平成 29 年 6 月 2 日に開催された平成 29 年度第 1 回理事会及び平成 29 年 6 月 21 日に開催された平成 29 年度定時評議員会において、理事及び評議員の選任が行われ、下記のとおり議決承認されました。

新任理事	所 属		退任理事
富吉賢治	北九州市	全日本港湾労働組合九州地方本部 副執行委員長	山中直樹
小野圭一郎	佐世保市	全日本港湾労働組合九州地本本部 書記次長	白濱 勲
新任評議員			退任評議員
松本 浩	大牟田市	三池港物流株式会社 管理部担当部長	阿久根秀雄
白濱 勲	苅田町	全日本港湾労働組合苅田支部 執行委員長	富吉賢治
山中直樹	福岡市	全日本港湾労働組合博多支部 執行委員長	小野圭一郎

7. 会議に関する事項

会 議 名	議 題
平成 29 年度 第 1 回理事会 平成 29 年 6 月 2 日	1. 平成 28 年度事業報告（案）について 2. 平成 28 年度事業収支決算（案）及び 公益目的支出計画実施報告書（案）について 3. 評議員会の招集について 4. 評議員、理事の一部変更について 5. その他 (1) 平成 29 年度（一社）日本港湾福利厚生協会の施設整備 助成金について (2) 平成 29 年度第 1 回保養センター運営委員会について
平成 29 年度 定時評議員会 平成 29 年 6 月 21 日	1. 平成 28 年度事業報告について 2. 平成 28 年度事業収支決算及び 公益目的支出計画実施報告書について 3. 評議員、理事の一部変更について 4. その他 (1) 平成 29 年度（一社）日本港湾福利厚生協会の施設整備 助成金について (2) 平成 29 年度第 1 回保養センター運営委員会について (3) 白野江住宅に係る土地・駐車場について
平成 29 年度 第 2 回理事会 平成 30 年 3 月 13 日	1. 平成 29 年度予備費使用の承認について 2. 平成 30 年度事業計画(案)及び平成 30 年度収支予算(案) について 3. その他 (1) 平成 29 年度第 2 回保養センター運営委員会の報告に ついて (2) 大牟田港支部の廃止について

会 議 名	議 題
平成 29 年度 第 1 回保養センター 運営委員会 平成 29 年 5 月 18 日	1. 平成 28 年度運営事業報告（案）について 2. 平成 28 年度運営事業決算（案）について 3. その他 (1) 割引宿泊券の利用状況等について (2) 平成 29 年度日港福施設整備助成に係る工事について (3) その他
平成 29 年度 第 2 回保養センター 運営委員会 平成 30 年 2 月 22 日	1. 平成 30 年度運営事業予算(案)について 2. 保養センターの利用状況について (1) 保養センターの利用状況及び割引券使用状況 (2) 年度別・月別宿泊者数の推移 (3) 年度別事業収入の推移 3. 平成 30 年度日港福施設整備助成に係る工事について

8. 監 査 等

平成 29 年 5 月 15 日、平成 28 年度決算に対する監事の監査が行われました。

9. 登記に関する事項

(1) 理事・評議員の登記

① 平成 29 年 6 月 23 日、新任・退任理事、評議員の登記を行いました。

新任理事	富 吉 賢 治 小 野 圭一朗
退任理事	白 濱 勲 山 中 直 樹
新任評議員	松 本 浩 白 濱 勲 山 中 直 樹
退任評議員	阿久根 秀 雄 富 吉 賢 治 小 野 圭一朗